

平成26年10月20日

平成25年度まちづくりふれあいトークで
出された質問や要望の対応状況について

【速川地区】

氷 見 市

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1134	人口減少	5万人を割り込んだことをどう捉えているのか。自然減に加えて社会減が大きな問題である。	自然減については、晩婚化・晩産化、未婚の方も多いため、結婚に結びつけるため出会いの場を作ることに努めます。安心して生み育てられる環境づくりのため、医療費の無料化にも取り組んでいます。社会減に対しては、選ばれる都市であるために、安心して生み育てられる地域をめざすことが大事であり、雇用の場の創出や魅力ある地域づくりに取り組む必要があると考えています。空き家バンクや家賃補助などの定住施策にも取り組んでいます。実際に移ってきた人の気持ちを聞いて、施策に活かさなければならぬと考えています。専門的に考える係りが必要と考えています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075
会場	1135	地域振興	地域コミュニティ活性化事業は地域にとって非常に有益な事業なので、市の補助率を上げていただいて、地元の負担を軽減してもらえないか。	氷見市の補助金交付基準に基づいており、上限が50%となっているので、難しいところがあります。予算枠は、市全体で82万円、速川地区はそのうち15%になっています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	クリエイトマイタウン事業は、市補助金交付基準により50%を上限としていますが、平成26年度から地域づくり協議会を対象に協働枠として補助率2/3の事業を創設しました。	市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013
会場	1136	過疎	将来の地域の過疎問題には危機意識を持っている。国の過疎集落自立再生対策事業に選ばなかったことは大変残念である。過疎地域になればそうした事業も活用できるのではないか。	今年度実施している過疎集落自立再生対策事業で、速川地区の活性化に対する事業を実施していただきたいと考えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今後とも、過疎対策や地域づくりについて取り組んでまいります。	市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013
会場	1137	過疎	過疎集落対策の1800万円がだめだった理由が、過疎でなかったためといわれたが、それは、始めから分かっていたのではないか。なぜか言ってほしい。	全国で要望が多く、結果として、過疎地域が優先されたということです。なお、クリエイトマイタウン事業などで対応したいと考えています。他の事業の例ですが、前年に準備していたことが翌年の事業採択に繋がることがあるようです。申請の準備は決して無駄にはならないと思います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	平成25年度繰越過疎集落等自立再生対策事業を速川地区で実施されました。	市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013
会場	1139	病院	無医村対策について巡回診療のある医療環境を整備していただきたい。病院へは、送っていくことはできても診察後の帰りのバスが無い状況です。	市民病院が「無医地区」に対し巡回診療を行っていますが、国の基準では半径4キロ以内に50人以上の居住者があり、公共交通機関が1日3往復以下という基準がありますので、残念ながら、巡回診療の対象とすることは難しいと考えております。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能	へき地巡回診療以外の方法で対応を検討してまいります。	病院事業管理室74-8126

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1140	福祉	安心生活創造事業について、自助・共助はがんばっていききたいと思っているが、公助の部分でどうなるのかを教えてください。	安心生活創造事業について、現在、朝日丘、久目、女良、仏生寺、東、宮田の6地区で行っています。この事業では、3つの原則が必要となっています。1は、見守りと介護支援を基盤支援と、必要とする人や必要なニーズの把握、2は、地域での支援体制、3は地域の自主財源が必要となっています。市は、初年度50万円、2年目90万円、3年目からは30万円助成しています。この事業は、同じ内容で「安心生活基盤構築事業」という新規事業がありますので、活用していききたい。市は、21地区で実施していききたいと考えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地域の福祉活動によって把握された困りごとなどを、解決に導く支援体制をつくるため、新庁舎において「ふくし相談サポートセンター」を開設しました。	福祉介護課 長寿・生活支援 担当 74-8111
会場	1141	福祉	買物支援、移動販売車の巡回について八尾町では、市の補助を受けて実施しているとのことなので、氷見市の場合をお尋ねします。	買物支援・外出支援は、安心生活創造事業の中で、朝日丘と久目地区で取り組んでいます。他地区でも女良、仏生寺で検討されています。速川地区でも、同様に利用料を頂き、サポーターの方の協力得ながら取り組んでいただきたいと思います。外出支援利用料は、朝日丘は1回200円で随時、久目では500円で月2回の実施をしています。移動販売車については、久目地区では、事前に希望をとって、月2回買ってくるという形で行っています。これは、市の委託料と自主財源は、資源回収やふるさと納税を進めるということで取り組んでいます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	現在、取り組んでいる地区においては、市の委託料の他、ふるさと納税を進めています。今後は、市内全域に広めるための支援体制を検討していきます。	福祉介護課 長寿・生活支援 担当 74-8111
会場	1142	農業	農業が採算の取れない状況が以前から続いている。国は、農業を成長産業に位置付けようとしている。市の対応はどうなるのか。	農地を地域全体で守る仕組みが必要で、それを、国・市が支援していく必要があると考えています。組織づくりのため、営農組合などの経営体の育成に取り組んでいます。例えば、担い手育成・規模拡大推進事業や経営体育成支援事業、中山間地域等営農ステーション設置事業で助成を行っています。地域の農村環境、農道整備・水路修繕や草刈などの活動を支援する中山間地直接支払い事業、多面的機能支払い事業があります。経営所得安定対策として、農業者戸別所得補償を市内全体で3億5千万円が支払われています。これらを総合的に取り組んでいます。6次産業化については、国には認定制度があり、販路拡大・新商品開発などに対し助成されます。県では、「頑張る女性起業発展支援事業」、市では、「一村一品運動」に10万円を支援しています。いろんな制度を活用していただきたいと思います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	国では、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」にむけて、4本の柱(需要フロンティアの拡大、需要と供給をつなぐバリューチェーンの構築、多面的機能の維持・発揮、生産現場の強化)を軸に政策をすすめているところであり、これらの制度を有効に活用してまいりたいと考えております。	農林畜産課 農業・畜産振興 担当 74-8086

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1143	鳥獣対策	里山の荒廃とともに、イノシシやたぬき、ハクビシン、鹿などの繁殖が著しい。作物被害が甚大で、畑のみならず稲作にも被害が出ている。市の対策をお尋ねします。	今年度から専門的に対策を執るため「いのしし等対策課」を設置しました。主な対策として「イノシシの侵入防止対策」「捕獲の強化」「集落ぐるみによる対策」などが考えられます。なお、今年度の主な事業としては、市単独による侵入防止柵の設置補助金の創設、捕獲檻の大幅な増設、鳥獣に特化したパトロール員の配置などを行っております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今年度から専門的な対策をとるため「いのしし等対策課」を設けました。今年度は電気柵を5km伸ばして総延長約300kmに、捕獲檻は51基増やし総数92基に増設しました。それらの効果によりイノシシの捕獲数は、昨年同時期に比べ3倍以上の約225頭(9/28現在)となっています。	いのしし等対策課 30-7088
会場	1144	道路	主要地方道高岡氷見線の未整備区間については、田江から触坂までの区間を促進していただきたい。期成同盟会で県に陳情しておりますが、市にも支援していただきたい。県道氷見志雄線についても支援をお願いしたい。林道整備の助成をお願いしたい。	高岡氷見線、氷見志雄線は、県に対して、7月23日に市長・議長が知事、土木事務所に対して要望しております。今年度より田江から触坂方向へ用地買収を開始し順次事業を進めると聞いております。道路整備については、道路整備支援事業、原材料支給事業、水路整備地域支援事業がありますので、これらをうまく組み合わせ活用していただきたい。森林組合の森林整備地域活動支援事業で、田江・小窪の59haの経営計画を作っており、来年以降、作業道として、田江1400m、小窪2000mが整備されることとなっております。造林事業については、田江5ha、小窪10haで間伐等整備されます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今後も引続いて、県に対して要望を続けてまいります。林道整備については、地域の要望を踏まえて検討してまいります。簡易な補修については、原材料支給事業による地区での対応をお願いいたします。	建設課 事業調整・用地担当 74-8091 農林業基盤整備担当 30-7011
会場	1145	まつり	ひみまつりが少なくなったり、さかなまつりがなくなったりしたが、市長は、まつりが好きなのか嫌いなのか。 花火大会も番屋街へ行って、ワイワイがやがやは向こうへ行ってよかったといわれたのはどういうことですか。	まつりは、私はお祭り男といわれています。お祭り大好きです。 市長としては、不適切であったと思います。お祭りは、地域のコミュニケーションが豊かであることが、地域のベースであると思います。チャレンジはよいことと思います。今回、青年会議所が番屋街へ行ったことで、あれはあれで雰囲気よかったです。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		観光・マーケティング・おもてなしブランド課 メディア・プロモーション・観光おもてなし担当 74-8106

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1146	その他	市役所へ行った印象ですが、挨拶がさびしいなと思いました。市民と挨拶でもっと仲良く、市役所へ行ってよかったと思えるようなればいいと思う。電話をすると、対応される方のお名前を聞いたことがないように思う。親切に言っていただいたお礼を言いたかったりするのですが、お願いしたいと思います。新庁舎へ行ったら、そんな挨拶から市民と対話が始まるようにお願いします。	議会でも質問があり、この対話集会でも4回言われました。本気でやりたいと思います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	新庁舎の業務開始に併せて専門家による接遇研修等を実施しました。北陸新幹線の開業に向けて、今後もこのような運動や研修を実施して、市民の皆様にご満足いただくことができる対応となるよう努めてまいります。	総務課 人事・人材育成 担当 74-8031
会場	1147	その他	あの怪文書は残念でなりません。退職金の返納も腑に落ちません。仕事もしていないうちに返納はおかしいのではいか。	怪文書については、私も残念でした。いろいろな方がご支援くださいますが、理由はわかりませんが、選考委員会選挙に疑義を言いたかったのかもしれない。ご迷惑をおかけした方には、関係者としてお詫びしたいと思います。退職金については、市長は、自営業だと思っています。4年間だけ働いて1500万円というのはおかしいと思ったわけで、問題を市民の方に問いかけたわけです。皆さんと話をしていきたいと思っています。政治家というのは食べるためではないと思っています。自分の経験を地域に還元したいと思っています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		総合政策課
現地	2035	農林	小窪営農組合ビニールハウス 小窪営農組合は、兼業農家の9件で設立3年目。トマトの栽培を行っている。ハウスは2個保有、3年目で収支は＋－0である。 兼業農家であるため9件の人間全てが作業を行うことができない。人手不足が問題である。栽培したトマトは、オリーブとポーノフェッシュェで利用してもらっている。技術指導には高岡農林振興センターが来てくれるが、トマトは病気にかかりやすく、細やかな観察が必要である。	今後はもっと効率化を図ることが必要、販路の拡大が課題です。独自ブランドとしてトマトの産地化を目指すことが目標です。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		農林畜産課 農業・畜産振興 担当 74-8086

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
現地	2036	地域振興	早借地区 舟山遊歩道の整備 きっかけは杉林で近くの田んぼが非常に暗いため、森林組合に杉の伐採をお願いした。その後、早借全体で遊歩道の整備を実施。3年で現在に至る。整備にはクリエイトマイタウン事業の補助を活用。花みどり推進班から毎年花苗やつつじを支給してもらい植えている。今後、桜も植樹していきたい。西部地区の入口として整備を考えているので、トイレの整備をお願いしたい。	今年度も活用しているクリエイト・マイ・タウン事業補助金や宝くじの補助金を活用し、ベンチや遊具などの整備を行えればと思います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地元から要望・申請があれば対応します。トイレの整備については、費用が多額になること、維持管理の問題があることから地元で十分協議していただきたいと思います。	市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013
現地	2037	地域振興	日名田地区 夫婦滝の整備 今後、市内外へのPRを図り、看板や散策案内図の作成を行っていききたい。 看板の設置に費用がかかる、草刈や散策路の整備に人手が必要などや駐車場が無いなどの問題がある。	今年度実施している過疎集落自立再生対策事業で、速川地区の地域資源箇所看板を設置する計画です。その後の駐車場の整備などはクリエイト・マイ・タウン事業などを活用すれば進むものと思われます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地元から要望・申請があれば対応します。駐車場の整備については、維持管理の問題もあることから地元で十分協議していただきたいと思います。	市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013
現地	2038	観光	小久米～床鍋地区 白ヶ峰往來の未舗装区間の整備 段差等がひどくなってきているため整備をお願いしたい。 未舗装区間は約250m残っている。	市で舗装整備を行うと、1mあたり3万円程度の費用がかかります。原材料や地域支援事業などでの対応も検討していただきたい。歴史の道ということで元道を残さなければならぬとかの制約について確認が必要と思われます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	歴史の道については、昔からの景観を守るため舗装などを控えている箇所もありますので、補修等を行う際には事前に生涯学習課にご相談ください。	観光・マーケティング・おもてなしブランド課 メディア・プロモーション・観光おもてなし担当 74-8106
現地	2039	観光	床鍋地区 白ヶ峰公園展望台の整備 昭和55年に完成し、30年以上経過して傷みがひどくなっている。心無い人が展望台の上で焚き火や、置いてあったベンチを投げたりなどされたことがあった。現在はバーベキュー場も整備されていて、そのような事はなくなった。廻りの樹木が大きくなり見晴らしが悪くなってきた。 3月に過疎集落等自立再生緊急対策事業での整備の予定が駄目になった。	補修について検討を要します。過疎集落・事業の企画書の再検討。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	H27年度以降に県に要望するか検討します。	観光・マーケティング・おもてなしブランド課 メディア・プロモーション・観光おもてなし担当 74-8106